

拡張現実を用いたプロジェクションマッピング

キーワード: 拡張現実, プロジェクションマッピング

研究概要

近年, 立体物に映像を投影する技術として, プロジェクションマッピングが注目されている. プロジェクションマッピングは空間と視覚効果を利用した表現が可能であり, 企業のプロモーションなどで活用されている. しかし, 明るい環境下では映像を鮮明に投影することが困難である.

本研究では, 拡張現実を用いて被写体の表面形状に沿った映像を提示する手法を提案する. 具体的には, カメラ画像から抽出した被写体領域にメッシュを重ね合わせ, 仮想の映像を表示することによって明るい環境下においても使用可能なプロジェクションマッピングを実現する. 実験では, ユーザによる評価実験を行い, 提案手法の実用性を示した.

